

令和3年7月吉日

会 員 各 位

(公社) 高知県理学療法士協会  
会 長 宮本 謙三  
第35回高知県理学療法学会  
学 会 長 稲岡 忠勝  
準備委員長 柏 智之

## 第35回 高知県理学療法学会のご案内

拝啓

会員の皆様におかれましては、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび下記のとおり第35回高知県理学療法学会を開催する運びとなりました。コロナ禍の世相にあって何かとご多用の時期ではございますが、多くの会員の皆様の演題発表とご参加を戴きますようご案内申し上げます。

敬具

### 【 趣 意 】

理学療法士及び作業療法士法が制定されて50年以上がたち、我が国における理学療法士の量的なニーズにはほぼ満たされたといつてよいと思われまふ。しかし一方で質的ニーズに関しては4年制大学など育成機関での教育環境や専門職・認定資格制度、多領域にわたる学術集会など、質的な知識・技能向上の機会を整ってきてはいるものの、果たして十分であろうかと懸念を感じる面もあるのが現実です。この質的ニーズに対する満足の追求には、まず理学療法という専門的な技能を個人が研鑽して充実させ、そのうえで共有していくことの機会が重要であろうと考えまふ。そのためには、学会や研修会、専門書や学術書から学問としての知識と専門的な研究成果を蓄えるとともに、日常診療を行っていくなかで自然科学的な視点をもって理学療法を経験して認識し、検証があつて、診療にフィードバックしていく必要が不可欠であり、それらを継続させていくことが重要でふ。そのような考えを基に今回は広い視野から理学療法を捉え、日常診療に活かして戴けるよう、学会テーマを「科学と経験の融合」と致しました。

今回の学会では高知リハビリテーション専門職大学教授の辻博明先生をお招きし、前述テーマを一人でも多くの会員が理学療法業務にご活用戴けるようなご講演内容を予定しておりますので、会員皆様多数の演題応募とご参加をお待ちしております。

### 【 開催要項 】

- 期 日 : 令和4年3月20日(日)
- 会 場 : 高知リハビリテーション専門職大学  
(〒781-1102 高知県土佐市高岡町乙1139-3)
- 学会テーマ : 「科学と経験の融合」
- 特別講演 : テーマ「科学と経験を融合した理学療法  
～日常診療から得られるヒントを日常診療に活かす～」  
講師 辻 博明 先生 (高知リハビリテーション専門職大学 教授)
- 発表演題 : 一般演題(25題) (予定)

以 上